

横山の四季：秋

横山には、忍び寄る寒さが温暖な気候と暖流である黒潮の影響をようやく打ち負かす 11 月になるまで本格的な秋は訪れません。横山の森の大部分は常緑樹ですが、少数の落葉樹木が赤や金の紅葉を見せます。

夏の霧と湿気が消え去るにつれ、空は漂う巻積雲に覆われ、遠くなっていくように見えます。頭上を行き交う渡り鳥には、冬に向けて南下する**サンバ**の群れが混じっています。より地面に近いところでは、**アサギマダラ**も暖かい気候を求めて国立公園を通過しています。

小さなピンク色の花を咲かせる**マルバハギ**など、いくつかの植物は秋に花を咲かせます。マルバハギはビジターセンターから横山天空カフェテラスに向かう遊歩道沿いの大部分にみられます。また、秋になると、横山に生える多種のカシがどんぐりを落とします。観察力の高い人なら、いくつもの異なる種類のどんぐりを集められるでしょう。

涼しく静かな秋の空気は音をより遠くまで運び、日が沈むにつれて**キリギリス**や**コオロギ**の合唱が聞こえてきます。また、秋は近くの森で求愛の鳴き声を上げる**シカ**たちの繁殖期でもあります。